

2021年12月10日

2022年アルメーレ国際園芸博覧会（フロリアード2022）
「PR展示花材」出品花き募集のご案内 Ver.2（2021.12.10）

2022年アルメーレ国際園芸博覧会
日本国屋内出展事務局
(株式会社JTBコミュニケーションデザイン)

2022年4月14日から10月9日の6ヶ月にわたりオランダ王国にて「2022年アルメーレ国際園芸博覧会（フロリアード2022）」が開催されます。

我が国は、日本産花き及び園芸文化の魅力を発信することを目的に国際展示区域の中にある1,800㎡の区画で、屋内展示と屋外展示を調和のとれた一体的なものとして展示することとしております。

日本国屋内出展事務局は、我が国の優れた花きを国内外にPRするため、「PR展示花材」への出品花きを募集いたします。

「PR展示花材」は、切花は常設の花き展示スタンド、いけばな展示スタンドやフラワーアレンジメントスタンド等で装飾展示することとし、鉢物は日本国政府出展内花き展示スタンド、多目的スタンド等に展示をさせていただきます。併せて出品者名、品目、品種名、生産地名等をつけて展示紹介を行います。

2021年9月11日発行の「PR展示花材出品花き募集のご案内」から変更した部分を赤い字で記載しておりますので、ご注意ください。

〔概要〕

展示場所：フロリアード会場内

日本展示館内 花き展示スタンド、いけばな展示スタンド、フラワーアレンジメントスタンド、多目的スタンド等

展示期間：2022年4月14日～10月9日までの全会期 ただしご応募多数の場合などご出品時期等についてのご相談をさせていただくことがあります。

出品対象品種：① 我が国で開発した花きの品種等のうち、日本国政府出展内に展示を希望するもの。
② 品種に関わる権利保護等の問題が発生すると想定される新品種等は、オランダやEUもしくは日本で種苗法に基づく品種登録済あるいは、申請中のものであることが望ましいですが、出品者がこれを不要と判断するものについては、これらの出品を妨げません。
③ 出品物は日本の企業・個人が育種開発したものであれば、EUで現地生産されたものでも出品可能。ただし、博覧会会場への搬入は、出品者の手配となります。

出品対象者：上記出品対象品種の開発者（育成者）、生産者、種苗会社、都道府県、試験研究機関等

募集期間：2021年9月13日～3月31日（予定）

*PR展示花材の出品募集期間については、当初の締切日：3月31日（木）を変更しませんが、コンテスト出品の締切日が変更となっておりますので、あわせて柔軟に出品受付対応いたします。（PR展示花材の出品は、コンテスト出品と合わせて検討する方が多いため）

〔応募方法〕

PR 展示花材出品申請書（様式 1、2）に必要事項を記入し、併せて出品物の特徴がわかる写真を添えて、日本国屋内出展事務局コンテスト・PR 展示花材担当まで、メールまたは郵送、FAX にてお申し込みください。

〔経費について〕

- ① PR 展示花材出品花きは、出品者による無償提供となります。
- ② 集荷場所である大田市場（(株) 大田花き、(株) フラワーオークションジャパン）~~または成田（西日本鉄道（株））~~までにかかる輸送費並びに梱包費は、出品者の負担となります。集荷手順等の詳細は、後日公表予定のコンテスト・出品マニュアルにてご説明いたします。***国内の集荷場所は、大田市場 1 か所に変更となりました。**
- ③ 集荷場所（大田市場~~・成田~~）からオランダの空港までの輸送費は、日本国屋内出展事務局が負担します。
- ④ オランダの空港から博覧会会場までの輸送費は、アルメーレ国際園芸博覧会が負担します。
※ただし、現地（EU）で生産、養生された品種を搬入する場合、生産地から博覧会会場までの輸送費は出品者の負担となります。

〔出品上の注意事項〕

- ① EU 向けに植物を輸出する際は、EU の植物検疫規則で定められた植物検疫上の条件を満たす必要があります。詳しくは、P. 4、P. 5 の「EU 向け形態別輸出条件概要」、「根つき植物輸出に関する培養資材について」、「栽培地検査について」をご確認ください。植物種毎の条件の詳細につきましては最寄りの植物防疫所までお問合せください。（なお、栽培地検査の受検等、植物検疫上の手続きは、出品者により行っていただくことになります。）
- ② EU の植物検疫規則により輸入が禁止されている品目、輸出までに植物検疫条件を満たすことが困難な品目の出品については、事務局にお問合せください。また、これらの品目については現地生産・養生している植物を現地搬入していただくこともご検討ください。
- ③ 出品申請した PR 展示花材出品花きが、やむをえない事情等（開花が間に合わない等）により出品できない場合、キャンセルもしくは品種変更等を行うことが可能です。
- ④ PR 展示花材の出品物の管理・撤去は、日本国屋内出展事務局が行います。
- ⑤ 展示期間終了後は、原則現地で滅却処分（完全廃棄処分）となります。
- ⑥ 展示期間中は、出品物を適正に管理するよう努めますが、植物の一部等の盗難を完全に防ぐことを保証するものではありません。予めご承知のうえ出品のご検討をお願いします。
※その他詳細及び留意事項につきましては、随時ホームページ等での情報を公開いたします。

<コンテスト・PR 展示花材の出品に関するお問合せ先・お申し込み先>

2022 年アルメーレ国際園芸博覧会日本国屋内出展事務局

((株)JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第一事業局営業第二課 内)

コンテスト・PR 展示花材 担当：三井、武部

〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビル 12F

E-mail : floriade2022-contest@jtbcom.co.jp

TEL : 03-5657-0853 FAX : 050-3737-2320 受付時間 : 10 : 00 ~ 17 : 30 (土日祝日除く)

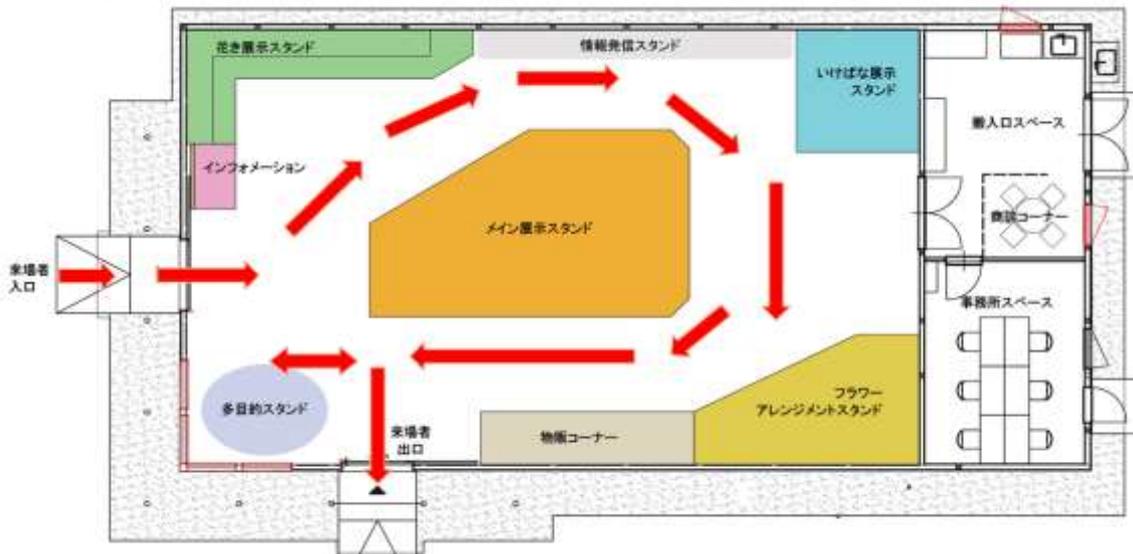
ホームページアドレス : <https://floriade2022.jp>

〔展示場所について〕（予定）

日本国政府出展内 花き展示スタンド、いけばな展示スタンド、フラワーアレンジメントスタンド、多目的スタンド等での PR 展示となります。展示場所は事務局に一任いただきます。展示には、出品者名、品種名、産地名等を記載したパネルなどを掲出します。



品種キャプション(サンプル)



インフォメーション	<ul style="list-style-type: none"> ◎来場者への日本出展の紹介、より積極的な交流窓口としてのインフォメーション。 ◎パンフレットその他による屋内展示内容の紹介。 ◎来場者の情報キャッチと共に出品者への情報提供。
花き展示スタンド (コンテストスタンド)	<ul style="list-style-type: none"> ◎品種コンテストの展示場所として花の背景を構成する。 ◎展示品種・展示量に柔軟に対応できる形態 ◎知財管理のため直接手が届きにくいなど盗難防止を考慮した展示への配慮を行う。
メイン展示スタンド	<ul style="list-style-type: none"> ◎出展募集し、参加が決定された園芸関係団体、企業・地方自治体・政府出展等の作品展示を行う。 ◎展示スケジュールに合わせた農研テーマの表現を主とした展示を行う。 ◎建物の内部空間構成を活用するとともに、エントランス正面に配し、インパクト・驚きを与える場とする。
情報発信コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ◎自然と共生することで続いてきた日本の循環型農業のあり方の紹介。 ◎東日本大震災のオランダからの支援に対する感謝を表わす展示。 ◎オランダと日本の花きの交流として、シーボルト資料やその当時の花の浮世絵の紹介。 ◎必要に応じて、国際花と緑の博覧会記念協会に関する情報発信や、協賛団体に関する情報発信を行う
いけばな展示スタンド	<ul style="list-style-type: none"> ◎日本の伝統文化であるいけばなの展示を行う。 ◎いけばなの魅力を会期期間中を通して紹介・伝えていく場とする。
フラワーアレンジメント スタンド	<ul style="list-style-type: none"> ◎日本から出品されたコンテスト花きや輸出促進PRの重点品目などを活用した日本のフラワーアレンジメント紹介する場とする。
商談コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ◎事業者を対象に花き輸出の商談リクエストをヒアリングする場所として活用する。 ◎実際に出展者などがいらっしゃる場合は希望に応じて商談の場としての使用を想定。
物販コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ◎日本の園芸や文化紹介につながる物販を行う場所として利用する。（検討中）
多目的スタンド	<ul style="list-style-type: none"> ◎メインスタンドを補充する場として活用する。 ◎上記のほか各種の多様な展示形態にもフレキシブルに対応できる場として活用する。 ◎茶道・いけばな・演奏・ワークショップなど日本の文化紹介や各種イベント・パフォーマンスの舞台としても利用可能。

■ EU 向け形態別輸出条件概要

(注) 植物種により特別な条件が求められている種もあるため、詳細は植物防疫所に確認ください

	鉢物(根付き植物*1)	切花
① 植物検疫証明書 (PC)の要否	要	要
② 栽培地検査の要否	要	キク属(<i>Chrysanthemum</i>)、ナデシコ属 (<i>Dianthus</i>)、ペラルゴニウム属 (<i>Pelargonium</i>)等、一部の品目で必要(ただし、輸出前にハスモンヨトウ、ツマジロクサヨトウに対する消毒を実施すれば栽培地検査不要)*4
④ 栽培地検査期間	鉢物(草本性植物):1作期間 *2 (木本性植物):1作期間以上 *3	1作期間 (ただし上記*4の消毒をすれば 栽培地検査不要)
④ 輸出前の消毒	要	一部の品目で要

EU 向けの輸出条件では、栽培用植物、球根類、播種用種子、切花、切枝、木材等広く植物検疫証明書の取得が求められています。

- ・切枝の多くは植物検疫証明書の添付のみ、一部栽培地検査が必要(一部の種(マツやカンキツ等)は輸入が禁止)

- ・サクラ切枝は植物検疫証明書の添付で輸出可能

*1 根つき植物とは、コンテスト・PR 展示花材では いわゆる「鉢物」のことです。

*2 *3 「1 作期間」とは、植物の葉が芽吹いてから葉が散り落ちるまでの期間を指します。栽培地検査期間については、品目ごとに異なりますので、最寄りの植物防疫所までお問い合わせください。

■「根つき植物」輸出に関する培養資材について

(注) 土壌等有機物及びそれらが付着した植物は EU への輸入は禁止です。

(注) 輸出の 2 週間以内に鉢物に使用されている培養資材を完全に除去し、EU で使用が認められている培養資材に植え替える必要があります。

EU で使用が認められている培養資材

- ・ 有機物を含まない未使用のもの
- ・ ピート又はココヤシ繊維を材料とした未使用のもの

(注)上記の具体例については、最寄りの植物防疫所または現地の植物検疫当局にご確認ください。

また植物に付随する培養資材の検疫条件については、今後変更となる可能性があります。実際の輸出にあたっては、最寄りの植物防疫所または現地の植物検疫当局に最新の検疫条件をご確認ください。

■栽培地検査について

(注)「栽培地検査申請書」を最寄りの植物防疫所に提出の上栽培地検査の手続きをし、品目による諸条件・注意点についても植物防疫所の検疫官に指示を受けてください。

栽培地検査申請書の様式は、植物防疫所ホームページから入手できます。

植物防疫所ホーム→ 申請・手続き→ 手続き様式一覧→ 栽培地検査申請書

<https://www.maff.go.jp/ppsj/law/form/form04.html>

・「ほ場所在地付近の略図およびほ場の見取り図」(←インターネット上の地図等でも可)に連絡先電話番号(携帯電話等)を記入し、併せて提出してください。

植物防疫所の連絡先

担当	電話	FAX
横浜植物防疫所業務部輸出検疫担当	045-211-7155	045-211-2171
名古屋植物防疫所輸出検疫担当	052-651-0114	052-651-0115
神戸植物防疫所業務部輸出検疫担当	078-331-2384	078-391-1757
門司植物防疫所輸出検疫担当	093-280-4319	093-321-0481
那覇植物防疫事務所輸出及び国内検疫担当	098-868-1679	098-861-5500

・事前の準備等

栽培地検査を受ける鉢物をほ場のビニールハウスの中で1カ所にまとめ、明確に分かるように区画を作ります。なお、この場所は、原則期間中に移動することはできません。

植物の栽培場所は、地面から離れた状態で(ベンチの上などで)の衛生的な栽培管理および清浄な水の使用をお願いいたします。線虫が侵入する恐れがありますので、鉢を地面に直接置かないでください。

*栽培地検査申請書の様式は、「PR 展示花材 出品申請書」(エクセル)のファイルにあります。

*この様式の他に、ほ場の所在地や申請者の電話番号等を記載する様式があります。2枚とも提出してください。

年 月 日

植物防疫所 (支所又は出張所) 植物防疫官 殿

住 所

氏 名

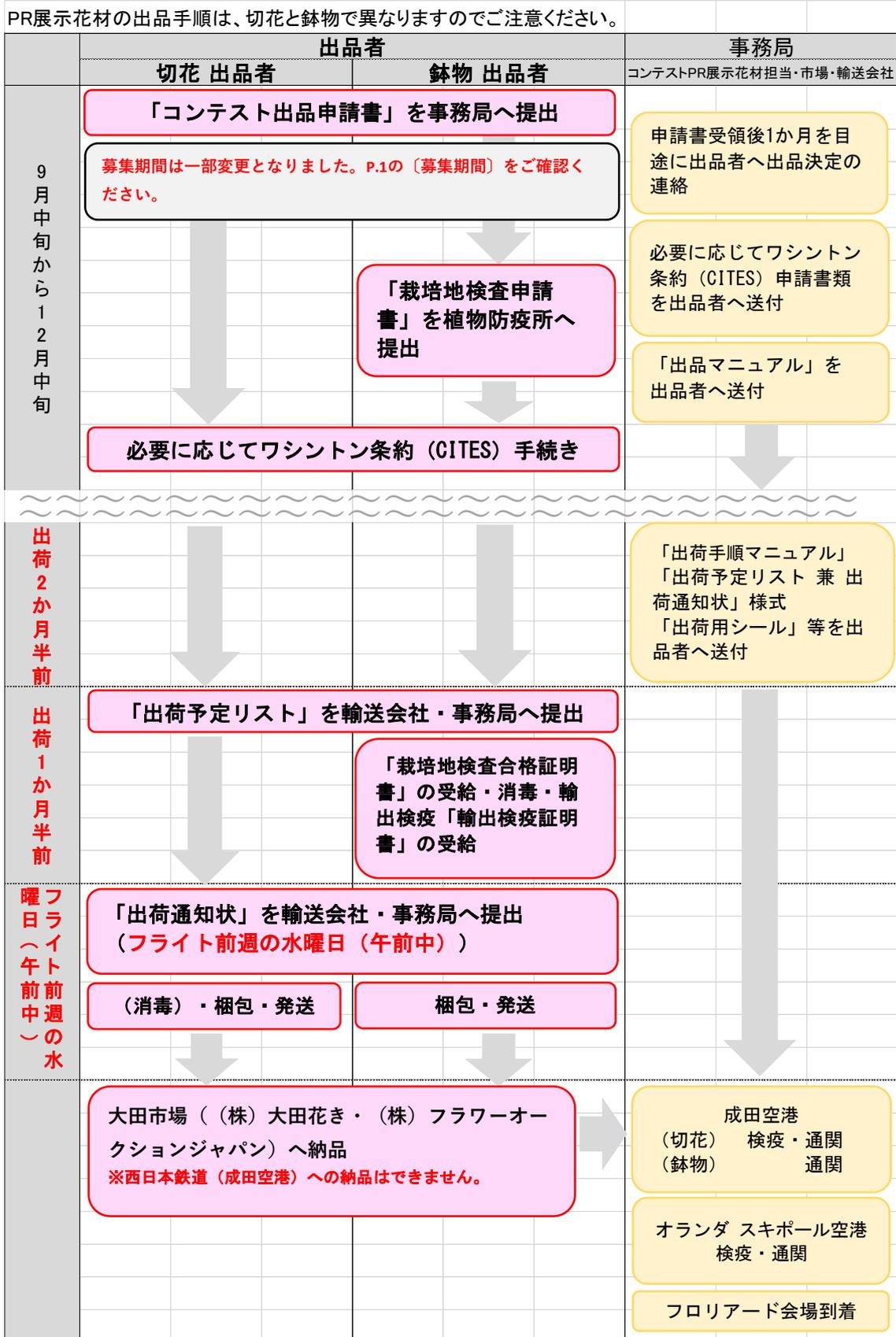
以下のとおり栽培地検査を申請いたします。

栽培地 番 号	栽培者 氏 名	栽培地の所在地	種類・名称	品種名	栽培 面積	栽培数	輸 出 予定国	輸 出 予 定 数 量	備 考

- 備考
- 1 栽培地の位置を示す資料を添付すること。
 - 2 組織培養により生産される植物にあつては、栽培施設内における検査対象植物の所在を明示した資料を添付すること。
 - 3 緩衝地区におけるうんしゅうみかんの栽培地にあつては、栽培地番号の先頭に「B」を記入すること。
 - 4 種類・名称欄には、植物の形態及び植物名を記載すること。

■ アルメーレ国際園芸博覧会 PR 展示花材 出品フロー（予定）

※ 前回より変更となった箇所は赤い字で記載



*この「PR 展示花材 出品申請書」の様式は、別添のエクセルファイルにあります。

2022年アルメーレ国際園芸博覧会

(出品者コード)

PR展示花材 出品申請書

記入例

Ver.2

[出品者記入欄] ※申請書(様式1)は出品者につき1枚ご記入ください

(様式1 出品者情報)

出品者	申請年月日	2021年10月1日			
	出品者名	フリガナ	カブシキガイシャ フロリアードシュビョウ		
		日本語表記	株式会社フロリアード種苗		
	代表者 役職・氏名	英語表記	FLORIADE SEED CORPORATION		
		フリガナ	フロリアード タロウ		
	所在地・住所	氏名	フロリアード太郎		
〒		105	-	8335	
日本語表記		東京都港区芝3-23-1			
連絡担当者	英語表記	3-23-2 Shiba,Minato-ku,Tokyo			
	所属・部署	花き種苗部	役職	部長	
	ご担当者氏名	フリガナ	フロリアード ハナコ		
		氏名	フロリアード花子		
	連絡先	TEL/FAX	TEL	03-XXXX-XXXX	FAX
携帯電話番号		090-XXXX-XXXX			
Eメール		floriade-seed@XXXX.co.jp			

[通信欄] 事務局へのご連絡などがございましたら、通信欄にご記入ください。

・出荷希望時期は追ってご連絡いたします。

・品種数を変更するかもしれません。

写真の添付

3

枚

[注意]

- 申請書(様式1)は、複数出品する場合、1枚の入力で結構です。
- 申請書(様式2)は、出品1品種毎に1枚提出をお願いします。
- 出品物の特徴がわかる写真を添付して提出してください。
写真を郵送で送る場合は、返却はできませんのでご注意ください。
- 頂きました個人情報、日本国屋内出展事務局にて適切に管理し、目的以外の利用は致しません。

出品品種①	切花・鉢物	品目名・品種名(流通名)	フロリアードでの品種名表記		
		トルコギキョウ セレスティンデラックスラベンダー	Celestine deluxe Lavender		
		育成者	品種登録(○をつけてください)	希望本数	
		フロリアード二郎	登録済み・登録申請中・登録なし	30	本
		登録番号・出願番号(398●2)			
		品種の特徴(PRコメント)			
		花弁が厚く強いので、花もち性に優れています。			
出品品種②	切花・鉢物	品目名・品種名(流通名)	フロリアードでの品種名表記		
		トルコギキョウ セレスティンブライトシャンパン	Celestine Bright Champagne		
		育成者	品種登録(○をつけてください)	希望本数	
		フロリアード二郎	登録済み・登録申請中・登録なし	20	本
		登録番号・出願番号(398●1)			
		品種の特徴(PRコメント)			
		存在感のある大輪咲。やわらかなフリルのかかった花びらが特長です。			
出品品種③	切花・鉢物	品目名・品種名(流通名)	フロリアードでの品種名表記		
		ヒマワリ トロピカーネハニーレモン	Tropicane Honey Lemon		
		育成者	品種登録(○をつけてください)	希望本数	
		フロリアード二郎	登録済み・登録申請中・登録なし	20	本
		登録番号・出願番号()			
		品種の特徴(PRコメント)			
		無花粉で使いやすい大きさのヒマワリ。黄色の花色で緑芯、花弁の並びの整った美しい花形。			
出品品種④	切花・鉢物	品目名・品種名(流通名)	フロリアードでの品種名表記		
		ヒマワリ トロピカーネシャインオレンジ	Tropicane Shine Orange		
		育成者	品種登録(○をつけてください)	希望本数	
		フロリアード二郎	登録済み・登録申請中・登録なし	30	本
		登録番号・出願番号()			
		品種の特徴(PRコメント)			
		無花粉で使いやすい大きさのヒマワリ。オレンジの花色で緑芯、花弁の並びの整った美しい花形。			

納品場所(○をつけてください)

(国内栽培)	大田花き フラワーオークションジャパン・ 西日本鉄道(成田空港)
(国外栽培)	フロリアード会場へ直接納品
出品希望時期	出品品種①・②は5月頃、出品品種③・④は7月頃の出品を希望

※変更点: 西日本鉄道(成田)への納品はできません。

[事務局記入欄]

栽培地検査の要・不要	要 ・ 不要	(栽培地検査の期間)
------------	--------	------------

<コンテスト・PR 展示花材の出品に関するお問合せ先・お申し込み先>

2022 年アルメーレ国際園芸博覧会日本国屋内出展事務局

((株)JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 コンベンション第一事業局営業第二課 内)

コンテスト・PR 展示花材 担当：三井、武部

〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビル 12F

E-mail：floriade2022-contest@jtbcom.co.jp

TEL：03-5657-0853 FAX：050-3737-2320 受付時間：10：00～17：30（土日祝日除く）

ホームページアドレス：<https://floriade2022.jp>

2021.12.10